

各専攻長 殿

学融合推進センター長  
颯田 葉子  
【公印省略】

## 平成29年度学融合レクチャー「ハラスメント概論」の開講について（通知）

平成29年度学融合レクチャー「ハラスメント概論」の開講について、お知らせいたしますので貴専攻学生へご周知くださいますようお願いいたします。また、本学ホームページにも掲載いたしますのでご参照ください。

（和文）<https://www.soken.ac.jp/event/20170722/>

（英文）<https://www.soken.ac.jp/event/20170722eng/>

### 記

1. 授業科目名：平成29年度学融合レクチャー「ハラスメント概論」
2. 単位数：なし
3. 使用言語：日本語
4. 参加対象者：本学および他大学の大学院生（修士課程および博士課程の全学年対象）  
学外者についても、本学が認めた者に限り、参加することができます。  
（受講申込み多数の場合は本学の学生を優先します。）
5. 開催時期：平成29年7月22日（土）14:00-16:00（13:30 受付開始）
6. 開催場所：東京工業大学 キャンパスイノベーションセンター・多目的室1  
（〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6、JR 田町駅）
7. 講師：  
東北大学  
高度教養教育・学生支援機構 学生相談・特別支援センター 特任教授 吉武清実  
総合研究大学院大学  
日本歴史研究専攻 教授 小島道裕  
宇宙科学専攻 教授 石川毅彦  
加速器科学専攻 教授 小川雄二郎  
極域科学専攻 教授 伊村智  
遺伝学専攻 教授 岩里琢治  
生命共生体進化学専攻 教授 蟻川謙太郎  
学融合推進センター 助教 菊地浩平
8. 申込期日：平成29年7月14日（金）
9. 申込書類：①参加申込書  
②口座振込依頼書（本学の学生のみ。以前提出しており、変更のない方は不要。）
10. 申込先：学融合推進事務室総務係（[cpis-office@ml.soken.ac.jp](mailto:cpis-office@ml.soken.ac.jp)）

#### 11. 経費支援：

- ・ 本学の学生には、本学規程に基づき学生移動経費（交通費の一部及び宿泊費（所定額））が支給されます。口座振込依頼書にご記入いただいた口座に後日振込となりますので、立替えてのお支払いをお願いいたします。
- ・ 食事代等については、自己負担となります。
- ・ 所属機関から東京工業大学キャンパスイノベーションセンター（JR 田町駅）までの交通費について、JR の乗車区間が片道 100km を超える場合、学割運賃が適用された金額での支給となるため、各基盤の専攻担当係において、学割証の申請手続きを行ってください。

#### 12. 宿泊に関する注意事項

- ・ 本レクチャーは、宿泊施設の用意はありません。前・後泊を希望される場合\*は、各自において宿泊の手配を行ってください。（支給上限額は、1泊につき 8,700 円）  
その際、宿泊に伴う食事代金については自己負担となりますので、宿泊代金のみが記載された領収書を、レクチャー終了後一週間以内に、学融合推進事務室総務係宛に郵送してください。宿泊代金とその他（食事代金等）が合算されて記載されている場合は、それぞれの項目の金額がわかる明細書類を併せて郵送してください。

#### 13. 備考：

- ・ 参加申込書には、指導教員の署名または捺印が必要です。予め指導教員から本レクチャーの受講について承認をいただき、お申し込みください。申込書類は、E-mail にて学融合推進事務室総務係までご提出ください。その際、cc. には指導教員をご指定ください。
- ・ 参加申込書をもって、授業科目「学融合レクチャー」の履修が登録されます。
- ・ 参加申込書に記載いただく個人情報は、本レクチャーの実施の目的に限り使用します。
- ・ 参加申込書を受信後、学融合推進事務室総務係より、受付確認のメールをお送りします。一週間以上経過しても受付確認のメールが届かない場合は、学融合推進事務室総務係までご連絡ください。

#### 14. 問い合わせ先：

◎本件プログラムの実施に関すること

学融合推進センター 助教 菊地浩平

Tel:046-858-1630 E-mail:kikuchi\_kouhei@soken.ac.jp

◎申込に関すること

学融合推進事務室総務係

Tel:046-858-1629/1657 E-mail:cpis-office@ml.soken.ac.jp

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）総合研究大学院大学

---

\* ・ 各日、午前 7 時以前に自宅を出発する必要がある場合、午後 11 時過ぎに自宅に帰宅することとなる場合は宿泊が認められます。  
・ 原則として、「駅すばあと」(<https://roote.ekispert.net>) により検索した第 1 候補の経路（所属する専攻所在地～JR 田町駅）で計算してください。